

第三次環境基本計画目次案

前文

第一部 環境の現状と環境政策の展開の方向

序章 目指すべき持続可能な社会の姿 仮称

第1章 第三次環境基本計画策定に向けての現状、課題

第1節 社会経済の現状

第2節 環境の現状と環境政策の課題

第2章 今後の環境政策の展開の方向

第1節 環境的側面、経済的側面、社会的側面の統合的な向上

第2節 環境保全上の観点からの持続可能な国土・自然の形成

第3節 技術開発・研究の充実と不確実性を踏まえた取組

第4節 国、地方公共団体、国民の新たな役割と参加・協働の推進

第5節 国際的な戦略を持った取組の強化

第6節 長期的な視野からの政策形成

第二部 今四半世紀における環境政策の具体的な展開

柱書式的に政策手段の考え方と適切な組合せについて記述

第1章 重点的分野ごとの環境政策の展開

(事象面で分けた分野ごとの政策)

第1節 「地球温暖化対策」

第2節 「物質循環の確保と循環型社会の構築のための取組」

第3節 「都市における良好な大気環境の確保に関する取組」

第4節 「環境保全上健全な水循環の確保に向けた取組」

第5節 「化学物質の環境リスクの低減」

第6節 「生物多様性の保全のための取組」

(事象横断的な分野における政策)

第 7 節 「市場において環境の価値が積極的に評価される仕組みづくり」

第 8 節 「環境保全の人づくり・地域づくりの推進」

第 9 節 「科学技術の推進と長期的な視野を持った手法・情報等の基盤の整備」

第 10 節 「国際的枠組みやルールの形成への貢献」

第 2 章 環境保全施策の体系

第 1 節 環境問題の各分野に係る施策

1 地球環境の保全

2 大気環境の保全

3 水環境、土壌環境、地盤環境の保全

4 廃棄物・リサイクル対策などの物質循環に係る施策

5 化学物質対策

6 自然環境の保全と自然とのふれあいの推進

第 2 節 各分野に係る施策の基盤となる施策

1 環境影響評価等

2 調査研究、監視・観測等の充実、適正な技術の振興等

3 環境情報の整備と提供

4 地域における環境保全の推進

5 環境保健対策、公害紛争処理、環境犯罪対策

6 技術開発などに際しての環境配慮及び新たな課題への対応

7 各主体の自主的積極的取組に対する支援施策

第 3 節 国際的取組に係る施策

1 地球環境保全等に関する国際協力の推進

2 調査研究、監視・観測等に係る国際的な連携の確保等

3 地方公共団体または民間団体等による活動の推進

第三部 計画の効果的実施

第 1 節 各府省庁等各主体による環境配慮と連携の推進

第 2 節 財政措置等

第 3 節 各種計画との連携

第 4 節 指標等による計画の進捗状況の点検及び計画の見直し